

令和2年度第1回契約監視委員会は、新型コロナウイルス感染症に関する状況を勘案し、書面により開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

令和2年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第1回契約監視委員会議事概要

| | | |
|---|--|---|
| 開催日及び場所 | 令和2年6月15日(月)～30日(火) 開催場所：〔開催方法〕書面審議 | |
| 委員 | 委員 竹内啓博(公認会計士) 委員 田極春美(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 山本 勲(慶應義塾大学商学部教授) 委員 東ヶ崎将(JILPT監事) 委員 小林伸行(JILPT監事(非常勤)) | |
| 審議対象期間 | 1. 調達等合理化計画の評価・点検 2. 令和元年12月1日～令和2年3月31日に契約締結された案件 | |
| 1. 一般競争入札 | 11 件 | |
| 2. 競争性のない随意契約 | 1 件 | |
| 3. 一者応札・一者応募 | 0 件 | |
| 委員からの意見・質問、それに対する回答等 | 意見・質問 | 回答 |
| | ☐記のとおり | ☐記のとおり |
| 意見・質問 | | 回答 |
| 機構側から、審議案件について資料を送付し、書面によるご審議いただいた。 | | |
| 1. 調達等合理化計画 | | |
| 【令和元年度調達等合理化計画の自己評価に対する留意点及び自己評価、令和2年度調達等合理化計画の策定に関する留意点及び計画の点検】 | | |
| ・競争入札での調達において事前に一者応札が予想された場合に再公告からやり直す旨の記載があるが、調達の効率性を著しく阻害し、業務の実施に支障が生じない範囲で調達の合理化を図っていただきたい。 | | ・ご指摘を踏まえ、適正な対応を行って参りたい。 |
| 2. 一般競争入札案件 (令和元年12月1日～令和2年3月31日契約締結) | | ・特段の意見は無し。 |
| 3. 随意契約案件 (令和元年12月1日～令和2年3月31日契約締結) | | ・特段の意見は無し。 |
| 【案件1】 | | |
| <資料№.4「暫定的なテレワーク・システムの導入について」について> | | |
| ・「150ユーザー分の使用料」の内容は明確ではないが、回線使用料のようなものが含まれているものと理解している。来期以降も継続的な使用料の支払いが生じるのであれば、随意契約となるだろうから、その金額も審議に当たっては明らかにされるべき。 | | ・今回導入したテレワーク・システム(使用料：1ユーザー月額1,100円)は今期限りの「暫定版」とし、来期からは競争入札による「本格的なテレワーク・システム」を導入予定である。ご指摘を踏まえ、適正な対応を行って参りたい。 |
| 4. 一者応札・一者応募案件 (令和元年12月1日～令和2年3月31日契約締結) | | ・該当案件はなし。 |